

**日頃の防災対策 No.4**

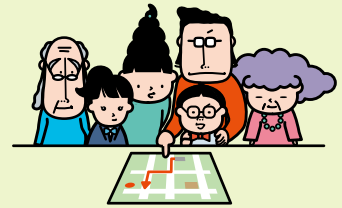
**大雨・台風への備え**

初夏から秋にかけては台風や前線の影響で、大雨、洪水等による自然災害が発生しやすい季節です。今のうちに災害への備えをもう一度確認しましょう。

**毎年発生する大雨や台風による災害から身を守るポイント**

**Point!** 日頃から「ハザードマップ」で危険箇所をチェック

大雨や台風のときには河川の増水や土砂災害などの危険が予想されます。ハザードマップで、**浸水想定区域や土砂災害の危険箇所**などを確認しておきましょう。



**Point!** 「防災気象情報」を活用して大雨や台風接近に備える

大雨や台風のときに役立つのが、気象庁が発表する気象警報・注意報などの「**防災気象情報**」です。キキクルは、自分がいる場所の災害危険度をリアルタイムで確認できて便利です。



「気象庁ホームページ」「キキクル」はこちら

**キキクルとは**

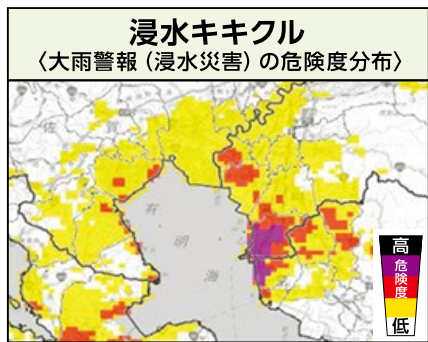
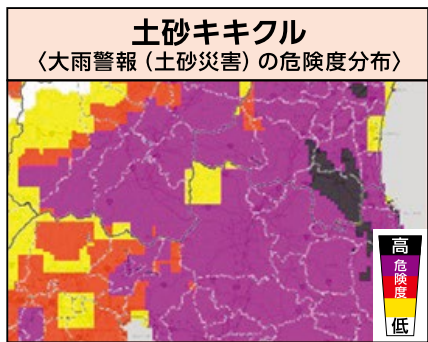
土砂災害・浸水災害・洪水災害の危険度を5段階に区分し、地図上に表示してくれます。気象情報で注意報や警報が発表されるなど、災害発生のおそれがあるときはキキクルで最新の情報をこまめにチェックしましょう。

「キキクル」における危険度

高	災害切迫【警戒レベル5相当】
危険度	危険【警戒レベル4相当】
警戒	警戒【警戒レベル3相当】
注意	注意【警戒レベル2相当】
低	今後の情報等に留意

洪水キキクルの例

**災害切迫（黒）**は、重大な災害がすでに発生している可能性が高い状況です。  
避難に時間がかかる方は**警戒（赤）**が出現した段階で、一般の方も**危険（紫）**が出現した段階で安全な場所へ避難することが重要です。



画像：気象庁

**Point!** 雨がやんでもしばらくは警戒を続ける

雨がやんだ後もこれまでに降った雨により河川が増水することがあります。警報や注意報が解除されるまでは、警戒を続けましょう。

**問合せ先** 消防本部 消防防災課 ☎552-2311

総人口	38,363 (-56)
男性	18,803 (-22)
女性	19,560 (-34)
転入	123
転出	112
出生	8
死亡	75
世帯数	17,002 (+30)



糸魚川市ホームページ



株式会社ホープが運営するアプリケーション「マチイロ」をスマートフォンなどにダウンロードすることで、いつでもどこでも広報紙を読むことができます。